

「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品展

介護や支援を受けている高齢者やその家族、介護施設職員の方などが創作した「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」の優秀作品を展示しました。

いずれも作者の熱意が凝縮された秀作・力作に、世代を超えて、多くの来場者が感動しました。

🟡開催期間 令和6年10月19日(土)～21日(月)

🟡会場 ヤマトスポーツパーク
(鳥取県立布勢総合運動公園)
鳥取県民体育館



最優秀賞

親が決め時代遅れの見合婚今こそ言おう好きだよ千恵子

長倉幸夫(97) 宮崎県

受賞ありがとうございます。光栄な賞をいただき、大変嬉しく思っております。私は大正十五年生まれの九十七歳です。短歌の話を聞いた時、初めに浮かんだのは妻への思いでした。今は離れて暮らしていますが、今度会えたときは妻へ感謝の気持ちを直接伝えたいと思います。

山田 現代(71) 宮崎県

渡するシテアケアケの記事試みてアケアケアケ頑強我も

令和5年度「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品展

介護者の部

優秀賞	最優秀賞
<p>祖母とするけんけん全てで想ひみこい溢れる夜と正月</p> <p>梅原 幸子(97) 宮崎県</p>	<p>五年後は考えまいと暗黙の了解している老々介護</p> <p>田中 明子(97) 熊本県</p>

主催：一般財団法人長寿社会開発センター 協力：社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会



令和5年度「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品展

要介護・要支援高齢者の部

優秀賞
<p>新聞に義理人情の大見出ししかり読めば経緯と今春</p> <p>浅川 文子(87) 埼玉県</p>

主催：一般財団法人長寿社会開発センター 協力：社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会